

目次

□巻頭言 先人の教え	菊池三男	1
名古屋高速道路の計画および工事概要	斎藤昭三	3
首都高速葛飾川口線における 大口径リバースぐいの施工	田中達雄 高津和義	8
地下鉄11号線“半蔵門線”永田町駅工事報告 ——ルーフシールドを用いたためがね型シールド駅	大門信之	13
厚木市における小口径管推進工法 による下水管渠の施工	大沢利雄 斎藤高四	20

グラビヤ——横浜スタジアム建設工事

横浜スタジアムの施工実績	倉品守男	27
□随想 下手な横好きゴルファーの寝言	井上三郎兵衛	32
高含水泥土用採泥器の開発	山本俊之 松下利克 前田豊三郎	35
軟弱地用スクレーパの施工限界	野村昌弘	38
建設工事騒音予測の一手法	伊東勝利 本郷慎一	45
米国 SAE/EIC (土木機械部門) 国際会議報告	東中孝行 戸恒夫	50

□建設機械の現状

2. 荷役機械

2.1 トラッククレーン、ホイールクレーン	桜井鉄也	57
2.2 タワークレーン	松本重人	61
2.3 屋上用簡易クレーン	佐藤文和	63
2.4 工事用エレベータ	岩城肇	65

□部会研究報告

新工法調査報告 (6)	調査部会	67
-------------	------	----

□新機種ニュース	調査部会	74
----------	------	----

□整備技術

アメリカの建設機械カレッジ——OIT について (1)	整備技術部会	77
-----------------------------	--------	----

□ISO 規格紹介

建設機械の安全性の必要条件および 居住性に関する ISO 標準規格 (13)-1	ISO 部会	80
---	--------	----

□統計

建設工事受注額・建設機械受注額・建設機械卸売価格の推移	調査部会	82
-----------------------------	------	----

□支部便り

2級建設機械施工技術検定 実技試験準備講習会の開催	東北支部	83
------------------------------	------	----

行事一覧		83
------	--	----

編集後記	(天野・高木)	86
------	---------	----

《既刊目次一覧(昭和53年1月号~12月号)》

◀表紙写真説明▶

コマツ HD 680-2 ダンプトラック

株式会社 小松製作所

本機は近年大型化の進む土木工事や砕石、鉱山などにおける生産性の向上、運搬単価の低減等の要望に応え開発されたものである。表紙の写真は北海道新帯広空港建設工事に従事中的のものであるが、稼働実績は国内はもとより海外にも及んでいる。本機の主な特長は①ベッセル高さが低く、積込みが楽である、②自動ミッションの採用で運転が容易である、③回転半径が小さく、小回りが効く、④後輪ブレーキは油冷多板式なので耐久性にすぐれている等である。なお、本機の製造は同社川崎工場である。

◀主な仕様▶

最大積載量	68,000 kg
容量	平積 32 m ³ 、山積 (2:1) 44 m ³
空車重量	46,500 kg
車両総重量	114,555 kg
全長×全幅×全高	9,790 mm×4,675 mm×4,290 mm
ベッセル高さ	3,690 mm
最高速度	65 km/hr
最小回転半径	8.8 m
エンジン名称	カミシマ VTA-1710-C 800
定格出力	775 PS/2,100 rpm